大切な思春期を過ごすこどもたちに、居場所を。
思春期の居場所づくりの担い手と、その担い手を支える支援者が
垣根を越えて集う「全国キャラバン」を実施します。

広げよう、思春期の居場所

全国キャラバン in 東北

2026.11.23（月・祝）13:00～

仙台市戦災復興記念館

世代、団体、事業の枠を、ちょっとはみ出す

参加無料

時間：13:00～16:50（受付 12:30～）

定員：100名　会場：仙台市戦災復興記念館

所在地：宮城県仙台市青葉区大町2-12-1
●地下鉄東西線「大町西公園駅」東1番出口から徒歩6分　●南北線「広瀬通駅」西4番出口から徒歩10分
●5階会議室＝全体会・分科会①／第2会議室＝分科会②

全体会「はみだせ東北！壁を超える～思春期の声をまんなかに～」
思春期の子ども・若者が感じる「壁」とは何か。東日本大震災を思春期に経験した若者と、いま居場所づくりに取り組む高校生の話を手がかりに、参加者同士で壁を超えるアイデアを語り合います。

TIME TABLE

13:00	オープニング
13:10	全体会 「はみだせ東北！壁を超える～思春期の声をまんなかに～」
14:25	分科会 ※2つを同時に開催。どちらか1つを選んでお申し込みください。 ①「あっちにもこっちにも思春期居場所 ～居場所づくりには〇〇が大切～」 ②「思春期のゆらぎに向き合う ～（仮説）思春期とはネコである～」
16:20	クロージング
16:30	終了 ※終了後、参加者同士の交流の場を予定しています。

思春期の居場所とは

思春期の居場所とは、年齢や条件で対象を区切った施設や制度を指すのではありません。心が揺れ、葛藤しながら自分と社会との距離感を探り続けるその過程に寄り添い、支え続ける「関係性」や「場」そのものを指します。
そこでは、不安定に見える姿も、可能性の芽生えとして受けとめられます。より多くの関係者とともにこの場をつくり、つながり合いながら、思春期を生きる一人ひとりが自分らしく「ゆらげる」社会を実装していきます。

申込方法：二次元バーコードを読み取り、Peatixの特設サイトからお申し込みください。
お問合せ：event@yuragito.org

主催｜NPO法人ユラギト　共催｜思春期の居場所づくり全国キャラバンin東北実行委員会
後援｜仙台市/一般財団法人児童健全育成推進財団/宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会
こども家庭庁「こどもまんなか社会実現プラットフォーム」内チーム活動として実施いたします。

申込フォーム

NPO法人 ユラギト
思春期に居場所を